

志桜小だより



カラー版を
ご覧ください。

2月号

宝達志水町立志桜小学校
TEL 29-2052
FAX 29-2069

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>
学校メールアドレス web-shio@hodatsushimizu.jp

ホームページは
こちらから

校長 宮下 慶子

- めざす児童像
- 目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子
 - 強く しなやかな心をもち 温かな人間関係をつくれる子
 - 困難に打ちかつ 気力・体力のある子



なわとび集会

1月30日(金)、校内なわとび集会が行われました。休み時間や体育の時間に、コツコツと練習を重ねてきた成果がしおっ子ひとりひとりの動きから しっかり伝わってきました。

統合してはじめてのなわとび集会、**競技も応援も大いに盛り上がった素晴らしい集会となりました。**

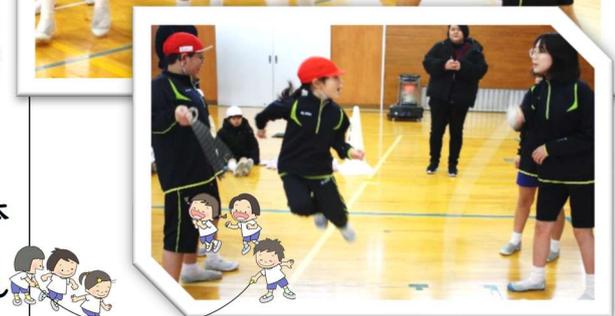
長休みや体育の時間にクラスや縦割り班のなかまと心をひとつにして、担任や担当の先生も一緒に**目標に向かう姿**がとっても立派でした。

あきらめずに挑戦し続ける姿もすてきでした。思うようにとべない日があっても、失敗が続いてもへこたれず、練習したからこそ、ひとりひとりが成長しました。

そして、8の字とびでは、縄を回す人、跳ぶ人がタイミングを合わせ、心一つに「はい!はい!」と声を掛け合い、上級生が下級生の背中を優しく押してあげたり、失敗しても「だいじょうぶ」「ドンマイ」と声を掛け合ったりして、**みんなで協力**する姿が感動的でした。

なわとびは、練習すればするほど、**努力の結果**が表れます。しおっ子が自分の**目標**を持ち、**がんばる努力**をしてきたからこそ、本番ではよい結果を残すことができました。

3学期も残りわずかです。なわとびと同じように、**自分の目標**をしっかりと決めて、新学期に備えてほしいと思います。



「やりきったなわとび集会」

六年 岡山 莉音

ぼくは、このなわとび集会で、二重とびの生き残り戦、クラス対抗と縦割り班対抗のハの字とび 全力でがんばりました。

まずは、生き残り戦です。「よいい。ドン!!」という声が体育館全体に響き渡ると同時にスタートした生き残り戦。次々とひっかかっていくみんなを見てぼくは全力でとびました。結果、ぼくはひっかかってしまい、チームは負けてしまいました。だけど、練習した成果は出せました。

次に、クラス対抗と縦割り班対抗のハの字とびです。どちらも全力でがんばりました。結果、負けに終わりました。しかし、全学年が「楽しかったな」「最後までやりきってよかったな」という顔をしていたのでとてもうれしい気持ちになりました。

四月からは中学校に行くのであきらめない気持ちを大切にしていきたいです。

「努力」と「協力」

六年 高下 咲良

私になわとび集会で得たことは、二つあります。一つ目は「努力」です。休み時間や体育の時間に二重とびで今までの記録をこえられるように練習したり、ハの字とびでは、低学年がとびやすくなるように工夫したりすることができました。

二つ目は「協力」です。特に、クラス対抗のハの字とびの練習では、体育の時間にどんな順番がとびやすいかや、縄を回す速さはどれくらい 良いかなどを話し合いながら一丸となつてとびることができました。

このなわとび集会で得た「努力」することの大切さと「協力」することの重要さを卒業式や中学校生活にいかせるように意識したいです。

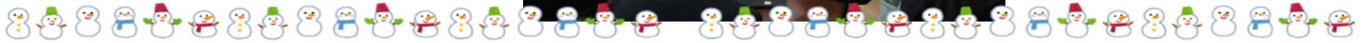
2/6 授業参観 多くのご出席ありがとうございました。

2月6日(金)は、今年度最後の授業参観でした。

寒い日でしたが、たくさんのご参観ありがとうございました。子ども達は、保護者のみなさんに見守られ、とてもうれしく満足そうでした。

また、新旧のPTA役員引き継ぎ会へのご参加、円滑な審議ありがとうございました。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校前駐車場が狭いため、保育所や学童前駐車場からのご来校、ありがとうございました。



シリーズ 非認知能力



志桜小学校では
子ども達の非認知能力を
大切に考えています。

認知能力・非認知能力

同じテストで測る(比べる)こと、もしくは数値化が

できる

できない

認知能力

非認知能力

計算力・記憶力
思考力・言語力

リーダーシップ
コミュニケーション力
レジリエンス力等

学力の三要素

主体性・多様性・協働性

思考力・判断力・表現力

知識・技能

大学個別試験(二次)

共通テスト(一次)
※旧センター試験

11月28日の授業参観後の教育講演会で「親として知っておきたい非認知能力」と題して、熱く語っていただいた東大セミナーの川本雄介氏のプレゼンデータを入手できました。ご参考になさってください。志桜っ子の非認知能力の伸びにつながって欲しいものです。

非認知能力を伸ばすアプローチ②

- 2. **モニタリング**の内容が具体的である
- 4. モニタリングがタイムリーにできていること

× 言語化する機会がない、親の機嫌が悪い

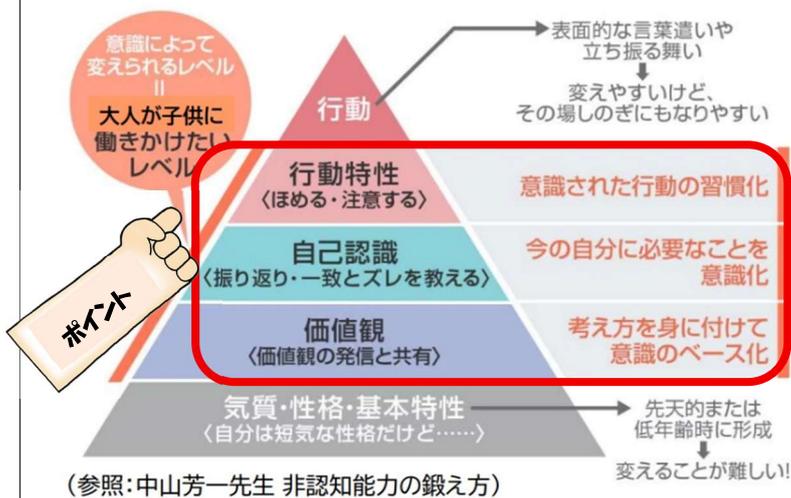
※ **反抗期**はチャンス!

リフレーミング

「参加させる」提案

お子さんの様子に目を配り、その変化や問題を早期に見つけることですね。

非認知能力のピラミッド



非認知能力を伸ばすアプローチ③



「お父さんは、……思うな。」
「お母さんは、……感じるよ。」



東大セミナー 川本雄介氏プレゼンより